

松本医院で治療を受ける際の  
心持ち方について。8年間通院している方の手記。

「治療する方へのアドバイス（アトピー手記）」

田宮誠 32歳

2016年5月28日

この手記を書くにあたって私も病院の手記をいろいろ読ませて頂きましたが漢方治療を始めて皆様と症状的なものはそれほど差異がないと思ってます。ですので私の意見というか考え方 心持ちをアドバイスできればと思います。

- ・一生80年、2~3年人生棒にふる気持ち
- ・福利厚生のしっかりしている会社員ならやるべし
- ・人には勧めない

私は松本医院にお世話になったのが24歳の5月頃でした。社会人3年目頃だったと思います。高校生ぐらいからアトピー的な感じで薬を塗ったりしてごまかしてきました。小、中高生の時は喘息持ちでなんだかんだで薬づけの人生でした。当時お付き合いしていた彼女（今の妻）に松本医院に行ってみたらと勧められ行ってみたのが始まりです。

漢方を始めて1週間しないうちに全身に湿疹やらなんやらがダーッと出てきました。朝起きたら目から膿が出てきて目が開けられない状態でした。一ヶ月ぐらいは我慢して会社にも行きましたが私の精神状態も最悪な状態でしたのでとりあえずひと月会社を休むことにしました。当時勤めていた会社は歯科技工のほぼトップの企業でしたので福利厚生等万全でしたので休むという事には心苦しいところもあったのですが、生活をするという意味ではそれほど大変ではありませんでした（実家暮らしでもありました）。もちろんひと月ではアトピーなんて治るわけがありませんが働きながらよりは心が安定していたのか比較的に良い方に改善されていく感じはしました。それからは働きながら治療していました。仕事から帰ってきたら薬草のお風呂に入り紅い塗り薬をたっぷり塗りました。数分間はホッとしました。紅い塗り薬を塗るときは使い捨てできる下着等をかましたほうが良いと思います。通常の洗濯ではなかなか洗ってもとれません。松本先生にお世話になった初年度は50万円ぐらいかかりました。病

院の領収書やそれにかかったレシート等必ず残しておきましょう。高額医療で私の場合は2万円ほど返ってきました。何もしないよりかはいいのではと思います。

周りの友達（アトピーで悩んでいる人）には勧めませんでした。その人がどういう心意気で治したいとかがわからなかったから中途半端な気持ちで話したら中途半端な結果になるだけと思ったからです。後々「やらんかったらよかったです」とか言われたくないですね。

そんなこんなで2年、3年が過ぎました。最初の頃に比べるともちろん落ち着いてましたが、顔の赤みや身体全身の痒みはもちろん継続したままでした。やることは薬草のお風呂に入って（入る頻度は減りましたが）赤い塗り薬をたっぷり塗りまくることだけ。私個人的にやっていました。夏場は海によく出かけていました。他の方の手記にもあると思うのですが、海水につかって太陽の日差しで焼くというのもあるとは思うのですが皮膚のターンオーバーを早めてあげることもしていました。（私は二色の浜によく行きました。当時はまだ海水の透明度が高かったです。）正直、海水に浸かれたのは腰下が限界でした。

5年ほどたった頃からが自分の的には一番しんどかったかもしれません。職場が変わったこと也有ったのかストレス等で痒み等がぶり返してきた感じです。朝から夜中まで働いてたのもあったのかな。一年ぐらい続いたかなと思います。心の安定は大切だなとも思いました。治療を始めて7、8年経つと顔の赤み、体全身の痒み等は比較的落ち着いてきたと思います。たまには症状が出ますが。テレビで見た情報ですが漢方治療に即効性はないので、ステロイド等使っていた期間が10年あったとしたら、使った期間の半分すなわち5年は必ず続けなければならないと聞きました。これを自分に当てはめると幼少の頃から喘息や眼の痒み、もちろんアトピーもありましたのでステロイド的薬を使っていたのがざっと20年あると思うので、10年必要です！松本先生にお世話になって足掛け8年ほどです。この時期に手記を書いてよかったです。